

まず、自分を労わるために

マインドフルネス&セルフ・コンパッション

マインドフルネス&セルフ・コンパッションとは

岸本早苗

教員も自分を労わってこそ、学生がいいきと学べる環境に

看護基礎教育とマインドフルネス&セルフ・コンパッション

秋山美紀

看護師が自らを労わる大切さ

臨床とマインドフルネス&セルフ・コンパッション

佐藤寧子

マインドフルネス&セルフ・コンパッション研修を実施してみた

台野悦子

明日からできるワーク紹介

岸本早苗

【連載】

専門看護師とともに考える実習指導のポイント 昭和大学の臨床教員の立場から・3

柏崎純子／渡辺純子

核心に迫る授業改善 インストラクショナルデザインによる事例検討・3・・・平岡斉士

医療通訳 in バンクーバー・3・・・高橋麻貴子

看護師のように考える コンセプトにもとづく事例集・6・・・奥裕美ほか

臨床倫理を映画で学ぼう!・6・・・浅井篤

つくって発見! 美術解剖学の魅力・18・・・阿久津裕彦

10月からの消費税変更に伴い、年間購読の税込価格はお申込み月によって異なります。詳細は医学書院販売・PR部にお尋ねいただくか、医学書院ホームページのご案内をご確認ください。

看護教育 第60巻 第5号

2019年5月25日発行(毎月1回25日発行)

Published by IGAKU-SHOIN Ltd.

1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2019,

Printed in Japan

(1部) 定価: 本体1,600円+税

2019年・年間購読料(増大号を含む12冊)

冊子版15,540円

冊子+電子版/個人18,540円

電子版/個人15,540円

(いずれも+税、送料弊社負担)

発行: 株式会社医学書院

代表者: 金原 俊

〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23

販売部 TEL: 03-3817-5659

『看護教育』編集室 TEL: 03-3817-5776

メールアドレス: kankyou@igaku-shoin.co.jp

担当: 番匠・阿部・近江

本誌に掲載された著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・貸与権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は株式会社医学書院が保有します。本誌を無断で複製する行為(複写、スキャン、デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的(診療、研究活動を含む)で上記の行為を行うことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

JCOPY

〈出版者著作権管理機構 委託出版物〉

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつと事前に、出版者著作権管理機構(JCOPY) (電話03-5244-5088、FAX03-5244-5089、info@jcopy.or.jp) の許諾を得てください。0047-1895/19/紙: ¥500/電子: ¥750/論文/JCOPYが本誌の真表記に並んで記されているのは、1論文1回複製につき紙は500円、電子版は750円を要することを明示したものです。表示のない論文などにも適用されます。JCOPY宛にご連絡いただく際には、筆頭著者名と併せて本表示をご提供くださるようお願いいたします。

「看護教育」は、株式会社医学書院の登録商標です。

編集後記

プレゼンテーションはプレゼント(贈り物)から派生した言葉とのことですが、相手に喜ばれるプレゼント選びはむずかしいものです。時季的に必要な物や相手の趣味に合わせた物は、すでに持っているかもしれません。なかには「贈られてうれしい物を贈れ」などという意見もあります。そうすると結局、プレゼントは無難な物か、贈る側の自己満足になってしまうのではないのでしょうか。

プレゼンテーションを自己満足で終わらせないためには、今号の特集で先生方がおっしゃるように、聴き手とコミュニケーションをとり、きちんと相手に届いたかを確認する必要があります。ふつうは贈った物(知識)を実際に使っているか、使い方は間違っていないかなどまで尋ねるのは失礼にあたりますが、授業でのプレゼントはそこまでしてはじめて完了するといえるのかもしれません。(阿部)

イチローさん、引退しましたね。『天然知能』の郡司ベギオ幸夫先生との対談で、社会学者の大澤真幸先生が、イチローをこう評していました。他のバッターは、いわゆる「狙い球」を打つのにに対し、イチローは「どんな球にも反応する」準備をしている。つまり、他のバッターは、自分のなかに答えを用意しているのにに対し、イチローは予測できない外部に反応しようとしている。だからこそ「天然知能」だ、とのこと。予測できない外部への反応の大切さ。看護や教育にも、通じるように感じます。もちろん、「予測して狙う」能力も大切ですが、そうした予測を外れたときにこそ試される何かがあるのではないかと思います。

この字数ではまったく説明不明で恐縮ですが、『天然知能』おもしろいですよ。郡司先生は、近く本誌にご登場いただく予定です。(番匠)

『看護教育』 バックナンバーのご案内

(1部) 定価：本体 1,600 円＋税
59 巻までは本体 1,500 円＋税
年間購読 好評受付中！
電子版もお選びいただけます。

Vol.60 No.4

2019 年 4 月
特集

実習でともに育つ学生と教員

学生・実習指導者・教員の「それぞれのリアリティ」

看護教育において、実習が重要な役割を担うことは議論をまちません。同時に、多くの先生方が特に悩まれる教育場面も、実習指導ではないでしょうか。実習指導は、教員が学生に教える、という 2 者だけの関係を超えて、患者やスタッフなど、多様な人間関係が織りなすダイナミックな状況で行われています。特に、実習場のスタッフとして学生指導に直接かかわる、実習指導者との連携は重要です。このような複雑な状況が、実習指導における困難感の 1 つの原因と考えられます。同じ患者の同じ状況においても、学生、実習指導者、教員がその状況をどうとらえているかは、それぞれの感覚、経験によって当然異なります。

本特集では、学生もまた 1 人の看護職であるという看護職生涯発達学の視座から、実習をとらえ直すとともに、学生・実習指導者・教員それぞれの「感覚的なとらえ」を考えることで、実習での困難に立ち向かうための取り組みを紹介いたします。本特集が、先生方にとっても、実習での学び、気づきにつながることを期待しています。

- 学生の存在を、ともに学び育つ仲間としてとらえ直す……古都昌子／鈴木佳代
- それぞれのリアリティから考える——状況についての感覚的なとらえ……古都昌子
- 「状況についてのそれぞれのリアリティ」から考える事例……大谷則子
- 看護学実習のリアリティ——教員の実践と成長……鈴木佳代
- 看護学実習のリアリティ——実習指導者の実践と成長……鈴木真由美



Vol.60 No.3

2019 年 3 月
特集

地域包括ケアにむけた教育ってなに？

厚生労働省が 2025 年を目途に、高齢者が可能な限り住み慣れた地域で自立し、自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるようにするという、地域包括ケアシステムの構築を推進しています。

まだまだ定義も概念もあいまいではありますが、今後、施設から地域へ医療の現場もシフトすることが、より一層求められることは間違いのないでしょう。

長年、卒後は病院勤務を念頭に置いてきた教育がされてきた看護教育においては、発想の転換が必要となります。

もともと地域看護や在宅看護の学びを充実させてきた教育機関も少なくないでしょうが、それを教える先生方の準備はいかがでしょうか。

外部講師に頼るだけでは、地域包括ケアにむけた教育は不十分かもしれません。

今回は、話題にはなるものの、学校・大学や教員がいかに取り組むかはまだ模索中である地域包括ケアにむけた教育について、さまざまな立場から意見を述べていただきます。患者を施設から地域に帰した方がいいが、それで「看護」と無関係になってしまうことがないよう、基礎教育の時点から対応を考えてみてください。

- 地域・在宅看護教育の現状に足りないもの——地域包括をキーワードとして……棚橋さつき
- 地域で活躍する看護職を育てる教員として——病院、地域で働いた教員の経験から……浅井直美
- 地域に貢献するたくましい看護師の育成——まちとともに学び、まちとともに育つ——まずは訪問看護師の活動を参加観察することから始める……加納佳代子
- 地域社会とともにある看護師の未来——コミュニティナースの活動の可能性……奥朋子
- 看護と介護の連携を学生時代から学ぶ体制の構築を……益田恵子／豊田百合子／高見清美



[2019 年 2 月号 (Vol.60 No.2)]

指定規則改正前の今こそ！

未来をみすえたカリキュラムを考える

[2018 年 11 月号 (Vol.59 No.11)]

「母性」「小児」「老年」の概念を
変える家族のダイバーシティ

[2019 年 1 月号 (Vol.60 No.1)]

VR/AR/MR
教育への応用最前線

[2018 年 10 月号 (Vol.59 No.10)]

発達障害の特性がみられる
学生への理解と支援

[2018 年 12 月号 (Vol.59 No.12)]

看護教育をとらえる新たな発想——

コンセプト・ベースド・カリキュラム

[2018 年 9 月号 (Vol.59 No.9)]

統合実習は
“統合”されているか？

バックナンバーのご注文・在庫照会について

- 2017 年 4 月号 (Vol. 58, No. 4) 以前の号は、東亜ブック (TEL.03-5947-4781, FAX 03-3923-4539, <http://www.taabook.com/>)
- 2017 年 5 月号 (Vol. 58, No. 5) 以降の号は、医学書院販売部 (TEL.03-3817-5659) にお願います。